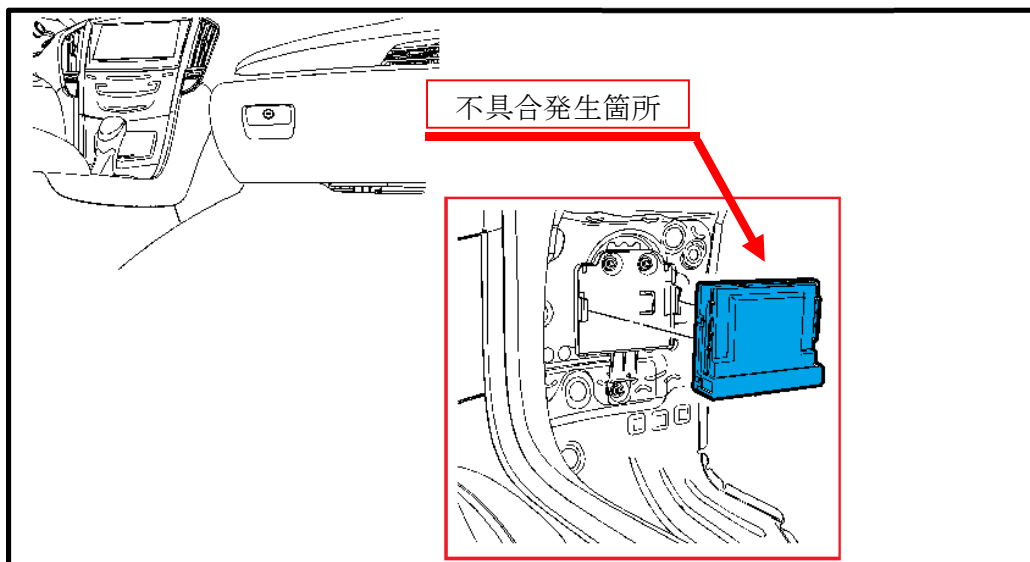


改善箇所説明図



<不具合の状況>

ブレーキランプをコントロールしているボディーコントロールモジュールに使われている電子部品の製造が不適切なため、ノイズが発生することで、ブレーキを踏んでいないにもかかわらず、ブレーキランプが点滅することがある。この場合、クルーズコントロールを使用していると、勝手にキャンセルされる。ブレーキランプが点滅しても車両が減速しない状況が続いた場合、後続車の誤認識を招く恐れがあり、最悪の場合、追突される恐れがある。

<識別方法>

左ストラット部分に黄色ペイントを塗布する。

<改善内容>

全車両、当該モジュールの制御プログラムを書き換える。